

平成23・24年度地域リハビリテーション支援事業実施報告書

I 事業実施体制等				
1	地域リハビリテーション支援センター名（運営医療機関名） / 二次保健医療圏名 應義塾大学病院地域リハビリテーション支援センター（メトロ・リハビリテーションネット） （代表者： 里宇明元 ） / 区西部			
	事業実施地域 ※区市町村名を記入してください <table border="1"> <tr> <th>二次保健医療圏内</th> <th>二次保健医療圏外</th> </tr> <tr> <td>新宿区、中野区、杉並区</td> <td>世田谷区、目黒区、港区</td> </tr> </table>	二次保健医療圏内	二次保健医療圏外	新宿区、中野区、杉並区
二次保健医療圏内	二次保健医療圏外			
新宿区、中野区、杉並区	世田谷区、目黒区、港区			
3	連携施設 連携施設の有無 無			
	有の場合 施設名称/施設種類			
	所在地			
	委託した事業			
	委託金額			
4	協力施設 協力施設の有無 有			
	有の場合 施設名称/施設種類 マイウェイ四ツ谷/介護施設 河北病院			
	所在地 新宿区四谷三丁目 杉並区方南町			
	協力の内容 マイウェイ四ツ谷で施行した入所リハビリ効果の評価 勉強会等			

II 事業実施内容等（必須の役割）※全センター共通		
I 地域リハビリテーション力の向上		
(1) OT・PT・ST等対象の症例発表会（検討会）		
	平成23年度	平成24年度
名称	東京都区西部リハビリテーション研究会	東京都区西部リハビリテーション研究会
回数	3回	2回
開催年月日及び場所等	11/23, 1/16, 2/20 慶應義塾大学病院	12/12, 3/16 慶應義塾大学病院
内容	*心筋梗塞、狭心症の基礎知識 *歩行分析の基礎 *心臓リハビリ、リハビリと栄養について	*呼吸の基礎、呼吸リハビリ、人工呼吸器 取り扱い *がん骨転移
参加者数	1回約20～30人	約30人、50人
(2) かかりつけ医へのリハビリテーション知識・技術情報提供		
	平成23年度	平成24年度
取組内容	特になし	新宿区訪問リハに関する往診医に対する 研修会 (12/12開催上記研修会)

2 介護リハビリテーション分野への支援		
(1) リハ施設従事者とケアマネジャーとの交流の場の設定		
	平成23年度	平成24年度
取組内容	* 研修会開催 * 東京都区西部リハビリ研究会ホームページ立ち上げ	* 研修会開催 * 東京都区西部リハビリ研究会 * 新宿区が主催する 多職種交流研修会への協力 (2/25主催)
(2) ケアマネジャーへの研修		
	平成23年度	平成24年度
名称	地域で役立つ摂食嚥下の知識と技術	地域で役立つ摂食嚥下の知識と技術
回数	1回	1回
開催年月日及び場所等	3/23 慶應義塾大学病院	11/6 慶應義塾大学病院
内容	摂食嚥下に関する知識、技術の習得を目標として、リハビリテーション科医師、言語聴覚士による講義、実技、ディスカッションを行った	摂食嚥下に関する知識、技術の習得を目標として、リハビリテーション科医師、言語聴覚士による講義、実技、ディスカッションを行った
参加者数	約30人	約30人
(3) ケアプラン相談支援		
	平成23年度	平成24年度
相談受付方法 受付日・時間	協力施設である、マイウェイ四ツ谷が 新宿区からの委託で行っている。	特になし
相談件数 主な相談内容	20件 リハビリについて適切な介護保険サービスの紹介、リハビリ内容の相談、福祉用具、住宅改修など	特になし
3 地域リハビリテーション関係者との連携強化		
(1) 地域協議会（連絡会）の設置		
	平成23年度	平成24年度
名称	東京都区西部リハビリテーション研究会	①東京都区西部リハビリテーション研究会 ②新宿区地域リハビリテーション連絡会
回数	web上	①web上 ②2回
開催年月日及び場所等		②H24. 10/10, 12/12
参加団体		②コンフォガーデンクリニック、助川クリニック、新宿ヒロクリニック、デンマークイン、マイウェイ四谷
内容	ホームページで、会員による症例提示やカンファレンスを行っている。	②多職種の連携構築、共同研修会開催

Ⅲ 事業実施内容等（選択する役割）		
1 区市町村による在宅リハ支援事業への支援		
	平成23年度	平成24年度
実施自治体名	新宿区	新宿区
支援内容	在宅復帰リハビリテーション連携事業/摂食・嚥下機能支援体制の構築事業への協力 リハビリリーフレット作成協力	在宅復帰リハビリテーション連携事業/摂食・嚥下機能支援体制の構築事業への協力 リハビリリーフレット作成協力
2 脳卒中医療連携推進事業への支援		
	平成23年度	平成24年度
支援内容	ITを活用した大都市圏脳卒中診療連携体制構築事業 「リハナビ東京」	ITを活用した大都市圏脳卒中診療連携体制構築事業 「リハナビ東京」
3 高次脳機能障害のリハビリテーション事業への支援		
	平成23年度	平成24年度
支援内容	区西部高次脳機能障害者支援地域ネットワーク連絡会開催	区西部高次脳機能障害者支援地域ネットワーク連絡会開催
4 地域で特にニーズの高いテーマに関する研修等		
(1) 地域のリハビリテーション従事者の研修・援助		
	平成23年度	平成24年度
取組内容	* 摂食嚥下研修会 * セラピストを対象とした研修会	* 摂食嚥下研修会 * セラピストを対象とした研修会 * がんのリハビリの公開カンファレンス
(2) 直接住民と接する相談機関への支援		
	平成23年度	平成24年度
取組内容	新宿区 在宅復帰リハビリテーション連携事業/摂食・嚥下機能支援体制の構築事業への協力、リハビリリーフレット作成協力	新宿区 在宅復帰リハビリテーション連携事業/摂食・嚥下機能支援体制の構築事業への協力、リハビリリーフレット作成協力
(3) 福祉用具・住宅改修等の相談への対応に係る支援		
	平成23年度	平成24年度
取組内容	①新宿区 在宅復帰リハビリテーション連携事業 ②世田谷区総合福祉センター →補装具の処方・適合、住宅改修、福祉機器の適応	①新宿区 在宅復帰リハビリテーション連携事業 ②世田谷区総合福祉センター →補装具の処方・適合、住宅改修、福祉機器の適応
(4) 地域の関係団体の支援		
	平成23年度	平成24年度
取組内容	①ポリオの会 ②スモン連絡協議会 →①ポストポリオ健診 ②SMON健診事業の支援、健診	①ポリオの会②スモン連絡協議会 ③全国SCD-MSA（脊髄小脳変性症・多系統萎縮症）友の会→①ポストポリオ健診②SMON健診事業の支援、健診③リハビリテーションマニュアル作りの支援
(5) 連絡会・事例検討会の実施		
	平成23年度	平成24年度
取組内容	東京都区西部リハビリテーション研究会	①東京都区西部リハビリテーション研究会 ②新宿区地域リハビリテーション連絡会
(6) その他、地域のリハビリテーションの推進に必要な事業		
	平成23年度	平成24年度
取組内容	* web上での東京都区西部リハビリテーション研究会立ち上げ	* 災害リハビリテーション研修会開催準備

地域リハビリテーション支援事業を進める上での問題点、今後の対応等

(1) 特に問題点があればご記入ください。

特にございません

(2) 取り組んでよかったこと、他の支援センターにも薦めたい取組があればご記入ください。

新宿区の地域リハに関する施設・職種の連絡会を、地域リハビリ支援センターとして、かかりつけ医と連携して立ち上げたのはよかったと思いますが、もともと新宿区は地域リハに関する職種の横の連携があまりなかったので、他地域に当てはまるかどうかは分かりません。

(3) 今後の対応

・次の3年間で課題に思っていることはありますか、目標はありますか。

* (二次保健医療圏における) 災害時リハビリテーション対応体制の整備に向けての調査および研修会の開催
* 地域リハビリに関する職種の連絡会立ち上げ、維持
* 地域リハビリに関する職種に対する、がんのリハビリの知識啓蒙、普及

・連携施設・協力施設(病院)を募る予定はありますか。

現在検討中です。

・各支援センターで共通に取り組んだ方がよいと思われる事柄がありますか。調査等「その他地域のリハビリテーションの推進に必要な事業」で実施したことも含めて教えてください。

来年度以降予定している「災害時リハビリテーション対応体制の整備に向けての調査および研修会の開催」については、当センターで軌道に乗りましたら、他支援センターでも研修会開催を検討して頂ければと思います。

・地域において特に支援のニーズを感じる事柄がありますか。

地域(在宅、施設)と病院の連携が、まだまだ不十分だと感じます。今回新宿区が開催した研修会の協力を行いました。地域と病院の職員が参加して、提示された症例を元にグループワークを行うという内容は、非常に有意義なものでした。支援センターとして提案をして、都や区にその場を作って頂くとスムーズだということも感じています。

(4) その他何かございましたら、ご記入ください。

特にございません。